

会 議 概 要

| | |
|-----------|---|
| 会議の名称 | 第2回ふるさとづくり事業選定委員会 |
| 開催日時 | 平成25年9月19日(木) 開会：午前9時15分 閉会：午後0時30分 |
| 開催場所 | 行田市商工センター 403研修室 |
| 出席者(委員)氏名 | 土橋義男委員、横山晋一委員、岡田則之委員、小島一男委員、松本博之委員、朝見康夫委員、小森百合委員、井澤清典委員、斎藤和也委員、鈴木紀三雄委員 |
| 欠席者(委員)氏名 | |
| 事務局 | 企画政策課：竹井課長、岩田政策推進幹、浅見主幹、田島主任 |
| 会議内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案団体によるプレゼンテーション ・質疑応答 ・現地確認 ・提案事業の審査 |
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・行田市ふるさとづくり事業の選定方針について ・行田市ふるさとづくり事業評価シート |
| その他必要事項 | 傍聴者2名 |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|------------|---|
| 司 会 | <p data-bbox="395 297 743 336">第 1 部（公開提案会）</p> <p data-bbox="395 360 533 394">1 開会</p> <p data-bbox="395 421 703 454">2 副市長あいさつ</p> <p data-bbox="395 481 635 515">3 進行の説明</p> <ul data-bbox="403 542 1426 1429" style="list-style-type: none"> ・ただいまの副市長の挨拶にもあったとおり、このたび、「足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業」に対して1件の提案があった。 ・本日はこのあと、提案者である「NPO法人 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」から、公開プレゼンテーションを行っていただく。 ・本日の公開提案会の流れを簡単に説明すると、プレゼンテーションの時間は15分間となっている。発表開始後、10分経過時にベルを1回、終了2分前に2回鳴らし、経過時間をお知らせする。 ・プレゼンテーション終了後、委員からの質疑応答を10分程度予定している。質疑応答は、時間も限られているので、要点を絞った質問、簡潔な回答にご協力をお願いします。 ・続いて、本日、審査をいただく10名の「行田市ふるさとづくり事業選定委員会」の委員をご紹介します。 委員長である土橋委員、横山委員、岡田委員、小島委員、松本委員、朝見委員、小森委員、井澤委員、斎藤委員、鈴木委員。 委員の皆様、どうぞよろしくをお願いします。 <p data-bbox="395 1516 1185 1550">4 提案団体によるプレゼンテーション・質疑応答</p> <ul data-bbox="403 1576 1426 1731" style="list-style-type: none"> ・それでは、早速、プレゼンテーションに移らせていただく。 ・「NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」の皆様、前へ移動をお願いします。 |
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <プレゼンテーション> |
| 司 会 | <ul data-bbox="403 1935 1426 2036" style="list-style-type: none"> ・それでは、委員の皆様、ただいまの提案に対してご意見・ご質問があればお願いします。 |

| | |
|------------|---|
| 横山委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・発表を拝見するとコミュニティデザインを主眼にされていて、ソフト事業については、素晴らしい提案であると感じた。ただ、提案の中にハード部分の内容が少なかったのでお話をいただきたい。 |
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <ul style="list-style-type: none"> ・提案に盛り込めなくて申し訳ないが、この後、現地に行くので写真で分からないところは、そこで説明しようと思った。まず、工場については、イベント空間の空調にしっかり手を加えたい。外観は傷んだところを主に直す、屋根については非常に傷んでおり雨漏りもしているのもので全体を付替える予定である。母屋については、外壁の下見板や、棟瓦などの傷んでいるところを改修し、併せて耐震改修も予定している。 |
| 横山委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・もう1点確認したい。空調設備を入れるということだが、屋外機の配置はどのように考えているか。 |
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <ul style="list-style-type: none"> ・建物の南の駐車場側から工場の外観がよく見えるので、住宅と工場の間に見えないところに配置して外観上支障がないようにする予定である。 |
| 小森委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・図面の中にどこをどのように直すのか描いていないので、例えば内装工事はどこをやるのか分からない。 ・前回、中心市街地の現地確認をしたところを後日、歩いて2箇所のパン屋を利用してみたが売る側から売る情熱が感じられなかった。売る側の情熱をどのように引き出すのか。また、そのような活動の考えはあるのか。 |
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <ul style="list-style-type: none"> ・工事の詳細については、現地で説明させていただく。 ・物を売る行為にはビジネスとしていろいろなパターンがある。例えばダイエーは開業当時、入り口に立ってパンの匂いがするよう |

| | |
|------------|--|
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <p>にパンを正面に配置した。匂いに連れられてこの店は流行るとい う発想がスーパーの原型になっている。この2店舗については、 たくさんの人にパンを買ってもらおうというスタイルではなく個 性を出して行きたいと言っていた。</p> |
| 松本委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 1点目として事業計画書の中で、アーティストシェア工房の開設 とあるが、具体的な運営の組織は、別途新しい組織を作るのか、 ぎょうだ足袋蔵ネットが運営するのか。 ・ 2点目として別紙「ぎょうだ足袋蔵ネットワークの活動について」 の(4)「藍染体験工房の開設から現在まで」の中に「市からの 事業委託が終了して以降は人員を縮小せざるを得ず、利用は低迷 している。」とあるが、今回アーティストシェア工房が始まるこ とにより、どのように改善していくのか。 ・ 3点目として今後事業を実施していく中で、地域住民との交流は どのように考えているのか。 |
| ぎょうだ足袋蔵ネット | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的には足袋蔵ネットワークが運営する。 ・ 以前に3回アーツ&クラフツをやったことは、我々とは違 ったネットワークと発想を持った作家がいる。我々が一生懸命、 広報に努めて関心を持って来ていただいた人以上に作家のネッ トワークからまた違った人たちが来る。そういった人々が集まり 新しい取組を行田のまちでやっていきたい。現在、売上げの1割 を寄付してもらい運営しているが、赤字になっている。これから 回を重ねることにより改善させていきたい。また、1階に2ヵ所、 2階に3ヵ所、貸し出せる場所があるので、若い初期投資が出来 ない人たちが自分の工房を構えられるように提供し、自分たちの ネットワークを広げていただき、その底上げのお手伝いをしてあ げたい。 ・ 我々は近代化遺産を活用したまちづくりを進めている。市民の皆 さんに100%保証して何が出来るか確固たることは言えないが |

| | |
|------------|---|
| ぎょうだ足袋蔵ネット | 一生懸命努力していくつもりでいる。 |
| 司 会 | <ul style="list-style-type: none"> ・時間となったのでプレゼンテーションを終了する。以上をもって「行田市ふるさとづくり事業選定委員会 公開提案会」を閉会する。 |
| 司 会 | <p>第2部（現地確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2部の「現地確認」について簡単に説明する。現地確認の時間は、移動の時間を含めて概ね30分程度を予定している。現地を確認後、10時40分までにこちらの403研修室に戻り、11時00分から選定委員会を開催させていただく。 ・お手元の評価シートは、現地確認終了後に回収するので、それまでにご記入をお願いする。それでは、現地まで徒歩で移動をお願いする。 <p><「牧禎舎」現地確認></p> <p>第3部（選定委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の審査 足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業1件、行田らしいまち並みづくり事業1件の審査結果 <p>1. コミュニティ・デザイン工房「牧禎舎」開設事業 (足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業) 全会一致で事業認定</p> <p>【附帯意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期的展望に立った事業計画及び適切な事業運営を実施されたい。 ○外観意匠は可能な限り歴史的価値が損なわれないように改修されたい。 |

○特定の人に限られることなく、広い地域や一般の人に受け入れられるような公益性の高い事業展開を図られたい。

2. 老朽化した門及び板塀の改修

(行田らしいまち並みづくり事業)

全会一致で事業認定

【附帯意見】

○塀の色合いに気をつけていただきたい。